



# 音声教材変換ソフト操作マニュアル

---

マルチメディア授業支援システム  
オーサリングソフト

品番 WE-AS870A

## もくじ

はじめに .....	3
操作方法 .....	6
付録 .....	20

本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約書に基づいて提供され、その内容に同意する場合にのみ使用することができます。

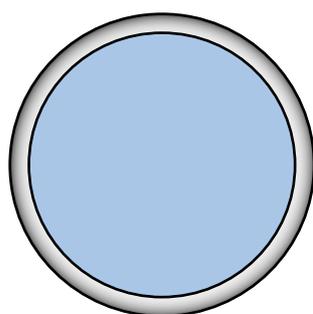
本書に記載された内容は、情報の提供のみを目的としており、予告なしに変更されることがあります。また、本書には正確な情報を記載するように努めました。誤りや不正確な記述があった場合にも、松下電器産業株式会社 (Matsushita Electric Industrial Co.,Ltd) はいかなる責任、責務も負わないものとします。

## 免責について

- 弊社は如何なる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。
  - ① 本商品に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
  - ② お客様の誤使用や不注意による損害または本商品、教材の破損等
  - ③ お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
  - ④ 本商品の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、運用（授業を含む）ができないことなどによる不便・損害・被害
  - ⑤ 第三者が製造した機器、ソフトウェア等（弊社が組み込みあるいは推奨したかどうかにかかわらず）の不具合またはそれらと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
  - ⑥ 利用者または第三者により、本商品を構成するネットワークの管理者エリア等へ不正アクセスが行われ、あるいは当該ネットワークから外部ネットワークへ不正アクセスが行われること、またはかかる不正アクセスに伴う不具合および損害・被害等（データの改ざん、個人情報の漏えいを含む）

## 商標および登録商標について

- L3 Stageは、松下電器産業株式会社の商標です。
- PERSONAL SURROUNDは、松下電器産業株式会社の登録商標です。
- Adobe®、Adobeロゴ、Acrobat® Reader®は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Microsoft®、Windows®およびWindowsロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft® Windows Media® Playerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本製品は、Windows Media™ Technologiesを使用しています。  
Copyright (C) 1999-2002 Microsoft Corporation. All Rights Reserved.



# はじめに

ここでは、マニュアルの見かたと教材を作成する前に準備しておいていただきたいことについて説明します。

## もくじ

商品概要 .....	4
本書について .....	5
本書で正在している用語について .....	5
略称について .....	5

# 商品概要

WE-AS870A内の音声教材変換ソフトは、WAV、MP3形式の音声ファイルを学内のパソコン教室、LAN環境において、パソコンを最大限に活かした語学学習、情報リテラシーの学習をサポートするためのマルチメディア授業支援システムの音声教材に変換するソフトです。

- 他のパソコンで作成したWAVファイル形式の音声ファイルを、マルチメディア授業支援用音声教材に変換して教材作成パソコンに保存できます。
- 他のパソコンで作成したWAVファイル形式の音声ファイルを、マルチメディア授業支援用音声教材に変換して教材作成パソコンに保存できます。
- 変換する前に、変換元音声ファイルの試聴が行えます。
- 教材作成パソコンに登録した音声教材を教材フォルダ名単位または、教材名単位で削除できます。

## ＼注意＼

- 変換可能な音声ファイル形式は、周波数44.1 kHz、量子化ビット数 16ビットのステレオでサンプリングされたWAVファイル、MP3ファイルです。
- 変換した教材をマルチメディア授業システムで使用する場合、オーサリングソフトで、サーバーに登録する必要があります。

# 本書について

本書は、音声教材変換の操作方法について説明しています。オーサリングソフトのうち、教材の作成・編集を行うソフトを「オーサリングソフト」、音声教材変換を行うソフトを「音声教材変換ソフト」と記載しています。

なお、本書はシステム管理者、または先生などのパソコン操作に慣れた方を対象に説明しています。

## 本書で使用している用語について

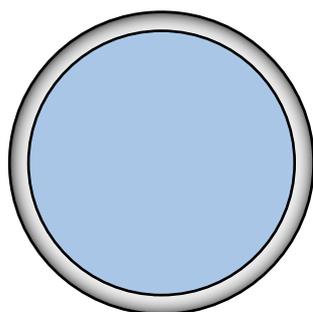
MP3ファイル	: パソコンで作成した音声ファイルです。
WAVファイル	: パソコンで作成した音声ファイルです。
オーディオサーバー	: 音声教材、アナライザー教材などを登録しておくサーバーです。
音声教材	: 一斉送付、オンデマンド開放で利用できる教材です。
教材作成パソコン	: オーサリングソフトをインストールして、教材を作成するパーソナルコンピュータです。
教材フォルダー名	: マルチメディア授業支援システム用に変換するフォルダー名です。
教材名	: マルチメディア授業支援システム用に変換するレッスン名です。
制御パソコン	: 制御用のソフトがインストールされたパーソナルコンピュータです。

## 略称について

本書では、米国Microsoft Corporationの各製品を下記のように表記しています。

- Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition日本語版 : Windows Server 2003
- Microsoft Windows 2000 Server日本語版 : Windows 2000 Server
- Microsoft Windows XP Professional日本語版 : Windows XP
- Microsoft Windows 2000 Professional日本語版 : Windows 2000

また、上記製品のうちいくつかに関して共通の説明を記載している箇所では、これらをまとめてWindowsと表記しています。



# 操作方法

ここでは、音声教材変換の操作のしかたについて説明します。

## もくじ

起動する .....	7
終了する .....	8
教材変換を行う .....	9
教材変換を選択する .....	9
音声ファイルを選択する .....	10
選択した音声ファイルを確認する .....	10
教材フォルダー名を選択する .....	11
教材名を入力する .....	12
教材変換を開始する .....	13
教材を削除する .....	14
教材削除を選択する .....	14
教材フォルダー名単位で削除する .....	15
教材名単位で削除する .....	17

# 起動する

1. パソコンの電源を入れます。
2. Windowsの [ スタート ] メニューから「プログラム」 「L3 Stage」 「コンバーター」を選択します。  
 ユーザー名入力画面が表示されます。

図 ユーザー名入力画面



3. ユーザー名を入力します。  
 ユーザー名はシステムソフト側で登録されているユーザー名を入力します。登録されていないユーザー名を入力した場合、音声教材への変換は行えますが、その教材をサーバーへ登録して授業に利用することはできません。

## [ OK ] ボタン

: ユーザー名を入力して [ OK ] ボタンを押します。  
 音声教材コンバーターメイン画面が表示されます。

図 音声教材コンバーターメイン画面



## [ キャンセル ] ボタン

: Windows画面 ( デスクトップ ) に戻ります。

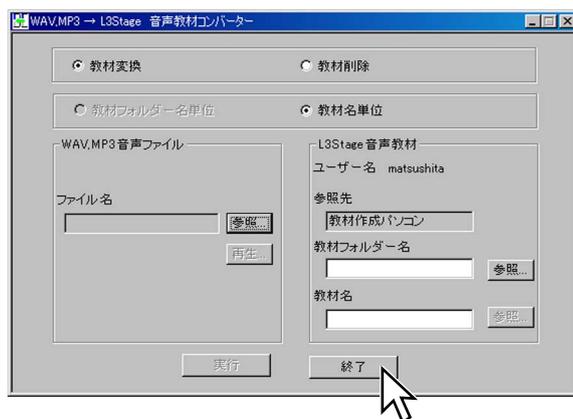
## 注意

異なるユーザー名でログインしたユーザーの作成した教材は、削除できません。

# 終了する

1. 音声教材コンバーターメイン画面で、[ 終了 ] ボタンまたは画面右上の [ × ] ボタンを押します。

図 音声教材コンバーターメイン画面



＼注意＼

音声教材変換中および教材削除中には、終了できません。それぞれの動作が完了、またはキャンセルしてから本ソフトを終了してください。

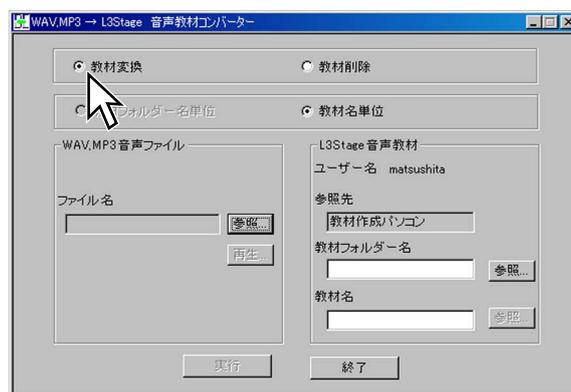
# 教材変換を行う

## 教材変換を選択する

WAV、MP3形式の音声ファイルを、マルチメディア授業支援システムの音声教材として利用できるデータフォーマットに変換します。

1. 音声教材コンバーターメイン画面で、[ 教材変換 ] を選択します。  
教材変換が可能な状態になります。

図 音声教材コンバーターメイン画面



### ＼注意＼

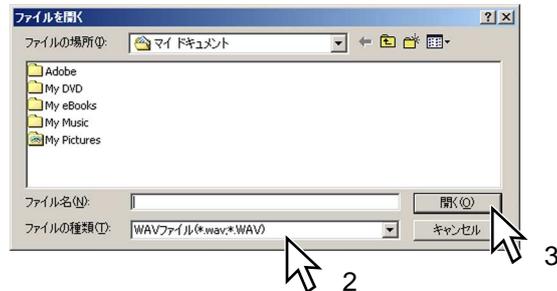
本ソフトで使用できる音声ファイル形式は、WAVEとMP3です。WAVEは必ずサンプリング44.1 kHz、量子化ビット数 16ビット、ステレオのファイルを使用してください。サンプリングレート異なるファイルは変換できません。

## 音声ファイルを選択する

WAV,MP3音声ファイル欄のファイル名欄に、変換する音声ファイルを選択します。

1. 音声教材コンバーターメイン画面で、ファイル名欄の[参照]ボタンを押します。  
WAV,MP3ファイル選択ダイアログボックスが開きます。

図 WAV,MP3音声ファイル選択ダイアログボックス



2. ファイルの種類 (WAVまたはMP3ファイル) を選択し、音声教材変換を行うファイルを選択します。
3. [開く] ボタンを押します。

WAV,MP3ファイル選択ダイアログボックスが閉じ、音声教材コンバーターメイン画面のファイル名欄に選択した音声ファイル名が表示されます。

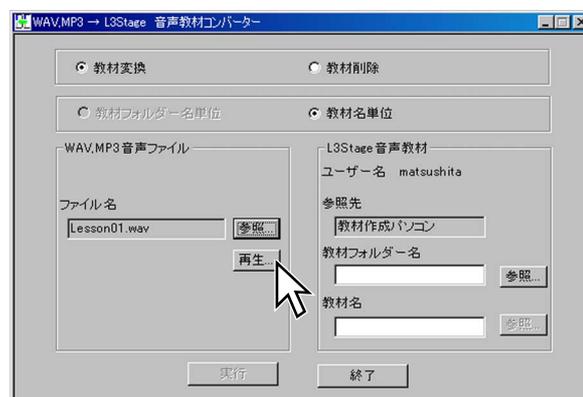
## 選択した音声ファイルを確認する

選択している音声ファイルを再生できます。

1. WAV,MP3ファイル選択ダイアログボックスで、音声ファイルを選択し、[再生] ボタンを押します。

Windows Media Playerが起動し、選択した音声ファイルが再生されます。

図 音声コンバーターメイン画面

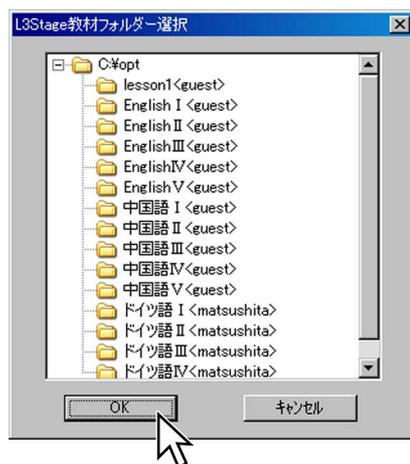


## 教材フォルダー名を選択する

変換する対象に、マルチメディア授業支援システムで使用するフォルダーを選択します。

1. L3 Stage音声教材の教材フォルダー名欄にある [ 参照 ] ボタンを押します。  
L3 Stage教材フォルダー選択パネルが表示されます。

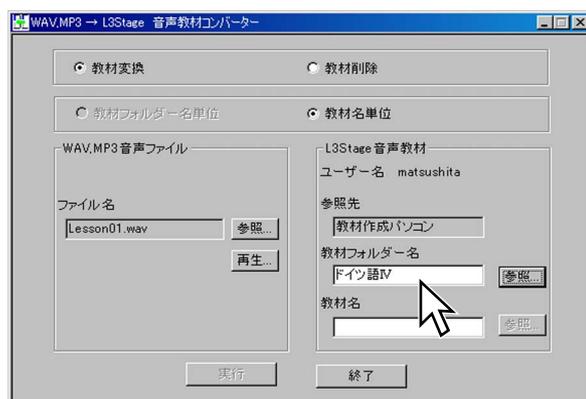
図 L3 Stage教材フォルダー選択パネル



2. 変換先の教材フォルダー名を選択して、[ OK ] ボタンを押します。

L3 Stage教材フォルダー選択パネルが閉じ、教材フォルダー名欄に選択した教材フォルダー名が表示されます。

図 音声教材コンバーターメイン画面



### 注意

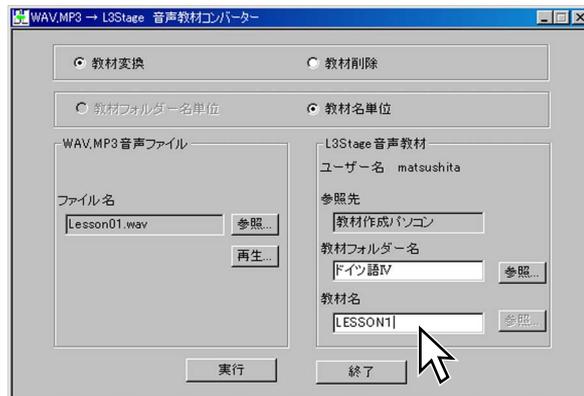
- 新規に教材フォルダーを作成して音声ファイルを保存する場合は、教材フォルダー名欄に直接入力できます。教材フォルダー名は、全角10文字以内、半角20文字以内です。
- すでに同名の教材フォルダー（異なるユーザー名が作成したものを含む）がある場合、その教材フォルダーへの変換はできません。異なる教材フォルダー名に変更し、再度変換を行ってください。

## 教材名を入力する

音声ファイルに、マルチメディア授業支援システムで使用するための教材名を設定します。

1. L3 Stage音声教材の教材名欄に教材名を入力します。教材名は、全角10文字以内、半角20文字以内です。

図 音声教材コンバーターメイン画面



## 教材変換を開始する

1. 変換元の音声ファイル、マルチメディア授業支援システムで使用するための教材フォルダー名、教材名を設定後、[実行] ボタンを押します。  
教材変換確認パネルが表示されます。

図 教材変換確認パネル



### [OK] ボタン

: 教材を変換します。

### [キャンセル] ボタン

: 教材変換の処理を取り消します。

2. [OK] ボタンを押します。  
教材変換進捗状況パネルが表示され、教材変換を開始します。

図 教材変換進捗状況パネル



処理が終了すると、教材変換進捗状況パネルが閉じます。

### ＼注意＼

教材変換した教材をマルチメディア授業支援システムで使用する場合、オーサリングソフトを使用してサーバーへ登録する必要があります。

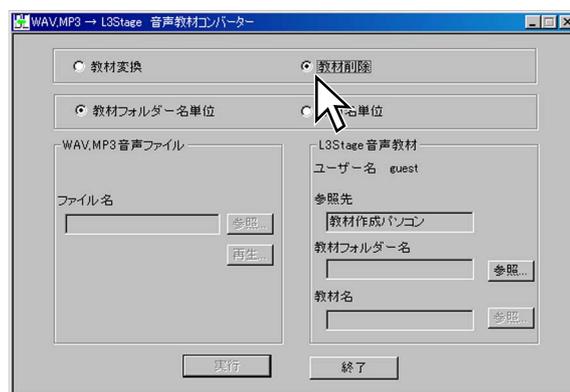
# 教材を削除する

## 教材削除を選択する

教材作成パソコンに保存されているマルチメディア授業支援システムの音声教材を削除することができます。

1. 音声教材コンバーターメイン画面で、[ 教材削除 ] を選択します。  
教材削除が可能な状態になります。

図 音声教材コンバーターメイン画面



## 教材フォルダー名単位で削除する

教材作成パソコンに保存されている音声教材を教材フォルダー単位で削除します。

1. [教材フォルダー名単位] を選択します。

図 音声教材コンバーターメイン画面



2. L3 Stage音声教材の教材フォルダー名欄にある [参照] ボタンを押します。  
L3 Stage教材フォルダー選択パネルが表示されます。

図 L3 Stage教材フォルダー選択パネル



3. 削除したい教材フォルダー名を選択して、[OK] ボタンを押します。  
L3 Stage教材フォルダー選択パネルが閉じ、教材フォルダー名欄に選択した教材フォルダー名が表示されます。

図 音声教材コンバーターメイン画面



4. [ 実行 ] ボタンを押します。  
教材削除確認パネルが表示されます。

図 教材削除確認パネル



[ OK ] ボタン

: 選択した教材を削除します。

[ キャンセル ] ボタン

: 教材削除の処理を取り消します。

5. [ OK ] ボタンを押します。  
教材削除進捗状況パネルが表示され、教材削除を開始します。教材削除が終了すると、教材削除進捗状況パネルが閉じます。

図 教材削除進捗状況パネル



＼注意＼

異なるユーザー名で作成された教材フォルダーは、削除できません。

## 教材名単位で削除する

教材作成パソコンに保存されている音声教材を教材名単位で削除します。

1. [教材名単位] を選択します。

図 音声教材コンバーターメイン画面



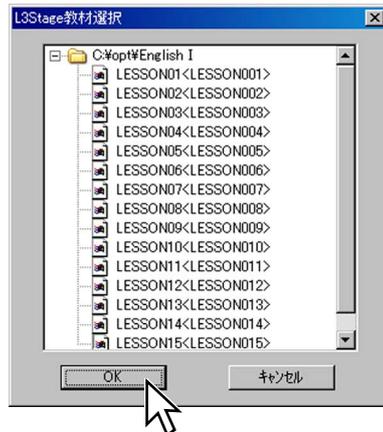
2. L3 Stage音声教材の教材フォルダー名欄にある [参照] ボタンを押して、削除したい教材名が存在する教材フォルダー名を選択します。

図 音声教材コンバーターメイン画面



3. L3 Stage音声教材の教材名欄にある [参照] ボタンを押します。  
L3 Stage教材選択パネルが表示されます。

図 L3 Stage教材選択パネル



- 削除したい教材名を選択して、[ OK ] ボタンを押します。

L3 Stage教材選択パネルが閉じ、教材名欄に選択した教材名が表示されます。

図 音声教材コンバーターメイン画面



- [ 実行 ] ボタンを押します。

教材削除確認パネルを表示されます。

図 教材削除確認パネル



[ OK ] ボタン

: 選択した教材を削除します。

[ キャンセル ] ボタン

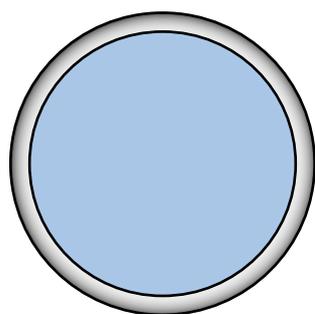
: 教材削除の処理を取り消します。

5. [ OK ] ボタンを押します。

教材削除進捗状況パネルが表示され、教材削除を開始します。教材削除が終了すると、教材削除進捗状況パネルが閉じます。

☒ 教材削除進捗状況パネル





# 付録

ここでは、トラブルシューティング、エラーメッセージについて説明します。

## もくじ

トラブルシューティング .....	21
エラーメッセージ一覧 .....	22

# トラブルシューティング

ここでは、本ソフトを運用中に起こったトラブルの対処方法について説明します。トラブルが起こった場合、「確認していただく内容」欄に記載されている手順に従って対処し、再度操作して確認してみてください。

また、対処してもトラブルが解消しないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	確認していただく内容
音声教材変換を行った教材が、オーサリングソフトで表示されていない	音声教材変換ソフトで作成したユーザー名が、システムソフト側で登録されていない場合は表示されません。正しく登録されているユーザー名で、音声教材変換を行っているか確認してください。

# エラーメッセージ一覧

ここでは、本ソフトを運用中に表示されるエラーメッセージの対処方法について説明します。エラーメッセージが表示された場合、「説明・対処方法など」欄に記載されている手順に従って対処し、操作して確認してみてください。

対処してもエラーが解消しないときは、システムの電源を切ってから、お買い上げの販売店にご相談ください。

メッセージ内容	説明・対処方法など
L3 Stageオーサリングソフトを一度起動してから、再度実行してください。	音声教材変換した教材を保存するフォルダー内に、所定の管理ファイルが存在しないため、起動しません。一度オーサリングソフトを起動してから実行してください。
音声教材の書き込み先のディスク容量が不足しています。書き込み先のディスク容量を確保してください。	教材パソコンに作成した音声教材を削除（必要な音声教材はバックアップなどの作業後に）してから、再度音声教材変換を実行してください。
音声ファイル“(ファイル名)”に異常があります。この音声ファイルは変換できません。	変換元のファイルが壊れているか、変換できる音声データ形式のファイルではない可能性があります。再度、指定のファイル形式で作成して、変換を実行してください。
指定したフォルダーには、作成したユーザー（ユーザー名）が異なるため、削除できません。	異なるユーザー名で、すでに作成されている教材フォルダー名で教材変換は行えません。他の教材フォルダー名に変えて、再度実行してください。
指定した教材は、作成したユーザー（ユーザー名）が異なるため、削除できません。	異なるユーザー名で作成されている教材フォルダーおよび教材は削除することはできません。作成したユーザーに確認してください。

**松下電器産業株式会社**

**首都圏本部**

〒160-0022 東京都新宿区新宿5丁目15番5号 電話 フリーダイヤル 0120-878-410